

(4) 【実践事例Ⅰ】 第6学年「体育大会」前後の学習過程の工夫

ア 全体計画

行  
学  
事  
校

体育大会

ね  
ら  
い  
や  
特  
徴

- ・運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力の向上をねらいとする。
- ・児童が、最上級生に進級し意欲的な時期である5月に実施する。

学  
級  
の  
課  
題

- ・体育大会に取り組む意欲の2極化が予想される。
- ・集団の中で、友達に遠慮する児童、自信をもって活動できない児童がいる。

育  
て  
た  
い  
児  
童  
の  
姿

体育大会の成功のために、一人一人が自分の役割に責任をもち、協力しようとする姿

育  
て  
た  
い  
資  
質  
・  
能  
力

人間関係形成

よりよい人間関係を育むための思考力・判断力・表現力

社会参画

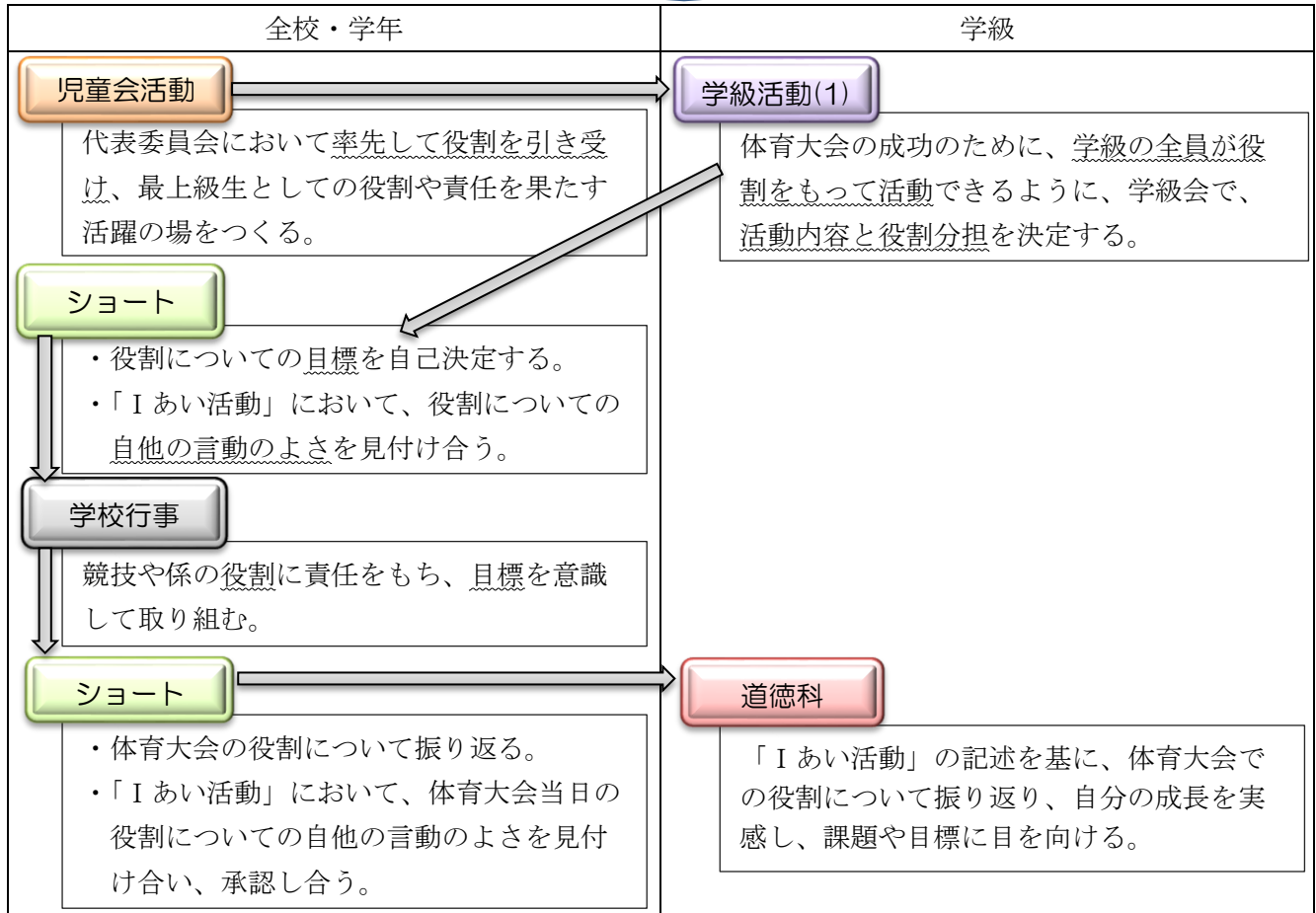
自分のよさや可能性を生かそうとする態度

自己実現

自己の役割や責任を進んで果たすことができる力、所属感、連帯感

自  
覚  
を  
図  
る  
道  
徳  
的  
価  
値

- ・責任感
- ・よりよい学校生活、集団生活の充実



イ 授業の実際

学級活動(1)



ショート

の実際



議題

「6の○全員で活躍できる体育大会にしよう」

ねらい

学級の全員が6年生として活躍できるような役割を考え、実践する。

展開

過程	児童の主な活動 (○) と教師の働き掛け ( ) ※  …児童の発言  …教師の発言
計画・立案	<p>計画委員会 [ショート：昼休み] (各学級)</p> <p>○議題案を作成する。【参照：計画委員会の進め方、学級会ノート】</p> <p><b>議題</b> 「6の○全員で活躍できる体育大会にしよう」</p> <p>どの議題にすれば、みんなに出番があるかな。</p>  <p>応援リーダーばかりに仕事を任せないようにしたいね。</p> <p>議題を決める際に、「育てたい姿」や「育てたい資質・能力」を意識して、児童全員が役割を担い、役割について実践する過程で友達と関わり、自分のよさを生かすことにつながる議題となるように考え、助言しました。</p> <p><b>提案理由</b></p> <p>私たちは6年生になってはりきっています。そんな私たちは、<u>体育大会の中心になって盛り上げたい</u>と思っていますよね。だから、<u>みんなで役割分担をして全員で活躍したい</u>と考えて、この議題を提案します。</p> <p>学習活動を通して自覚を図りたい「よりよい学校生活、集団生活の充実」と「責任感」を児童が意識できるような提案理由となるように、助言をしました。</p>
話し合い	<p>学級会 [学級活動(1)] (各学級)</p> <p>○柱1「体育大会を盛り上げる工夫」について話し合う。</p> <p>全員で、1年生から5年生に応援歌を教えるようにすれば、全員が下級生のために活躍することができると思います。</p>  <p>応援リーダーになった児童に「先輩たちの工夫」を紹介したり、応援リーダー以外の児童に「遅くまで残って頑張っている応援リーダーの様子」を知らせたりして、「種まき」<sup>①</sup>をしておきました。</p> <p>下級生のお世話をする係をつくれれば、応援リーダーが教えるときにうまくいくと思います。</p> <p>「種まき」とは、取り扱う議題や題材にかかわって、事前に子どもたちの豊かな発想を引き出すために情報提供をしておいたり、大切なことに気付かせるためのヒントなどを与えておいたりするための働きかけのこと</p> <p>杉田洋 『よりよい人間関係を築く特別活動』 2009年 p.166より引用</p>

○柱2「必要な役割と役割分担」について話し合う。

体育大会までの2週間、みんなが活躍する場があるように、また、誰かに負担が大きくなるように考えましょう。



1年生から5年生までの応援練習とその他の仕事を一人で2つしたら、全員が下級生のお世話をするようになって、6年生として張り切っている気持ちが伝わるとと思います。

**決まったこと**

柱1「体育大会を盛り上げる工夫」

- 1年生から5年生までの応援練習を全員で教える。
- 1年生から6年生までの各クラス用の旗を作る。
- テントに飾りを作る。
- 応援合戦のときに使う道具をみんなで作る。
- 低学年のお世話を力を入れる。

柱2「必要な役割と役割分担」

- 旗作り
- 下級生のお世話
- 道具作り（応援合戦用）
- 道具作り（下級生用）
- テント飾り

1年生から5年生までに応援を教える仕事は全員が担当するようにし、最上級生として下級生の前に立って活躍できるようにしました(役割①)。

その他の仕事も全員で分担し、体育大会の成功のために、主体的に取り組むことのできる場を増やしました(役割②)。各グループで、応援リーダーの友達への負担を配慮し、協力し合って進めることができるグループ編成にしました。

実践する

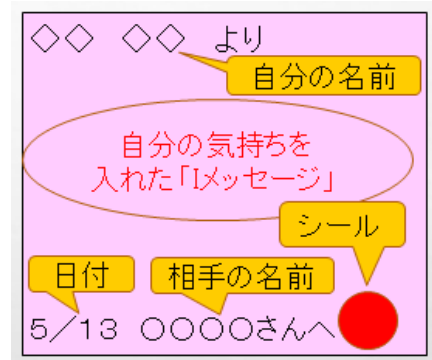
めあて決め・「I あい活動」の説明 [ショート：朝の時間] (学年)

- 役割①（応援）、役割②（全員参加のプロジェクト）、役割③（競技）、役割④（運営）のそれぞれについて、めあてをもつ。
- 「I あい活動」についての説明を聞く。

体育大会の役割を、学級会で決めた各学年の担当を決め、応援を教える役割（役割①）、学級会で決めた全員参加の仕事を行う役割（役割②）、競技の役割（役割③）、体育大会を運営するための役割（役割④）とし、一人が4つの役割をもつようにしました。そして、4つの役割を通していろいろな友達と関われるようにグルーピングしました。

**「I あい活動」の進め方**

- (1) 「I メッセージカード」を書く（役割①：黄色、役割②：緑、役割③：水色、役割④：ピンク）。  
※ 隣のクラスの友達に書いた（「I メッセージカード」）には、シールを貼る。
- (2) 掲示している「めあてカード」に「I メッセージカード」を貼る。



「I メッセージカード」

○よさを見付ける観点を話し合い、「I あいめがね」として観点を決める。

どのようなよさが見付けられるといいですか。

学年目標にある「自ら進んで」するよさが見付けられるといいと思います。



どの役割をするときでも、「協力して」やっているとうまくいくので、「協力して」いるよさを見付けたいと思います。

体育大会とその準備活動をイメージして、どのようなよさが見付けられそうか、また、見付けたいかを尋ね、出てきた意見の中から「I あいめがね」としてよさを見付ける観点を決めました。ここでは、「自ら進んで」「協力して」「思いやりをもって」が「I あいめがね」として決まりました。

振り返る

「I あい活動」[実践活動期間の帰りの会] (学年)

○「I メッセージカード」を書く。

○「めあてカード」に「I メッセージカード」を貼る。



○○より

◇◇さんは、ポンポンづくりが昼休みにできないときは「ごめんね」と言っていたし、早めにもどってきて少しでも協力しようとしていたので、すごいと思いました。私も少しの時間でも、みんなと一緒にポンポンづくりができるといいです。

5/23 ◇◇ さんへ

帰りの会で紹介したカード

「I あい活動」の最初に、前日に書いた「I メッセージカード」の中から数枚を紹介するようにし、よさを見付ける際の参考とするように伝えました。また、紹介したカードの記述から「I あいめがね」が増やせないか考えさせ、みんなが納得するものがあれば「I あいめがね」として観点を増やすようにしました。「責任をもって」「みんなのために」が「I あいめがね」になりました。

ぼくへの「I メッセージカード」を見つけたよ。休み時間に進んで仕事をしたことをほめてもらって、うれしいな。

「I あい活動」と「I メッセージ」交換 [体育大会後の朝の時間] (学年)

○体育大会当日についての「I メッセージカード」を書く。

○隣のクラスの友達へ書いた「I メッセージカード」を渡し合う。

	<b>友達に「Iメッセージ」を伝える。</b> <b>友達の活動のよさ</b> <b>わたしはどう思ったか</b>	<b>役割3</b> <b>役割4</b>
	優先1 ☆がついている「Iメッセージ」 優先2 となりのクラスの人「Iメッセージ」 優先3 まだもらっていない人の「Iメッセージ」・見つけたとき	<b>返事を伝える 未来メッセージ</b>
わたす役★ともらう役★が同じ数になるように心がけましょう。 6年生全員で、みんながもらい合えるように協力しましょう。		

「I メッセージ」交換の説明のプレゼンスライド

学年でグループを組んだ役割③、役割④について「I メッセージ」を渡し合う時間を持ちました。相手を決める優先順位を提示し、全員が、渡したりもらったりできるようにしました。

## 道徳科

## の実際

## 主題名

最上級生の役割を通して【内容項目C-(16) よりよい学校生活、集団生活の充実】

## 教材名

体育大会での「Iメッセージカード」、「Iメッセージカード」についての発言

## ねらい

- 集団の中で役割を果たしている自分や友達の活動のよさに気付く。
- 仲間との関係や日常の学校生活をよりよくしていこうとする気持ちをもつ。

## 展開

段階	学習活動 主な手立て(◆)	教師の説明や発問(○) 児童の発言(・)
導入	<p>1 学習課題をもつ。</p> <p>◆「Iあい活動」を想起させるとともに、「Iメッセージ」のもつ温かさに気付かせるために、係打合せやスタンプ、応援合戦など様々な場面について書かれた5つの「Iメッセージ」を電子黒板に映し出しました。</p> <p>◆児童の「Iメッセージ」に関する発言を使って、本時のめあてについて説明しました。</p>	<p>教師の説明や発問(○) 児童の発言(・)</p> <p>□ …教材ととらえる児童の発言  <span style="border: 1px dashed red; padding: 2px;">□</span> …研究の視点と関わる教師の発言</p> <p>○役割③(競技)、役割④(体育大会を運営するための役割)についての「Iメッセージ」を5つ紹介します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p><b>A</b> 係の打合せで、6年生で役割を分けるときに、○○さんが、「こうがいいんじゃない。」とたくさん自分から意見を出していたので、とてもスムーズに進みました。 自分から意見を言うことを私も心がけたいです。</p> <p><b>B</b> ぼくが、こしがいたいときに、心配してくれて、「無理しなくていいよ。」と声をかけてくれて、とても安心しました。ありがとうございます。 でも、しっかりがんばるから安心して。</p> </div> <p>「Iメッセージ」のプレゼンスライド</p> <p>○「Iメッセージ」を読んで、どんな気持ちになりましたか。          ・うれしい気持ち。 ・ぼかぼかな気持ち。</p> <div style="border: 1px dashed red; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>みんなは、「うれしい気持ち」「ぼかぼかな気持ち」につながる素敵な態度や気持ちをたくさん見せ合えたようですね。体育大会の成功のために頑張る中で、素敵な姿をたくさん見せ合えたのでしょね。「Iメッセージ」を使って振り返り、これからの生活にも生かせる態度や気持ちは何か考えてみましょう。</p> </div> <p>○A、Bのメッセージを書いた人は友達のどんなよさを見付けていますか。          ・たくさん自分から意見を出す。          ・友達を心配している。 ・優しい言葉を掛けている。</p>

展開

2 「Iメッセージ」を読んで話し合う。

(1) 役割①についての全体での話し合い

◆学級全員で取り組んだ役割①の応援練習について、「Iメッセージカード」を紹介し合い、それを基に話し合うことで、活動や言動のよさに気付かせようとした。

◆よさと考えられる活動や言動が見られた友達の心情を考えさせました。

(2) 役割②についてのグループでの話し合い

◆役割②について、のグループごと話し合わせ、一人一人の活動や言動のよさを伝え合わせ、学級の中で役に立っていること、認めている友達がいること、グループの協力があったことに気付かせました。

◆全員にメッセージが届くことを配慮して、席を指定しました。

○役割①について「Iメッセージカード」を紹介してください。どう思ったのかを付け加えて紹介してください。

C Iメッセージは、「◇◇さんが、自分から『△△さんはここ』や『もう少し前へ』など注意して、他のグループの人も並ばせていました。だから、私も◇◇さんのように、みんながきちんと並べるようにしたいと思いました。私もできるようにがんばるので、本番もがんばってください。みんな、きっと助かると思います」です。◇◇さんは、やさしいと思いました。

○Cさんは、友達のどんなよさを見付けていますか。

- ・注意する。
- ・並ばせている。

注意したり、並ばせたりしたから、Cさんは優しいと思ったのでしょうか。

- ・下級生に優しく注意しているから。
- ・他のグループの人にまで声をかけているから。

Cさんには、どんな気持ちがあったのでしょうか。

- ・赤組みんなで協力したい。
- ・6年生が下級生をちゃんと並べたい。

…他2名紹介…

○役割②については、グループで紹介し合ひましょう。

1 右隣の人への「Iメッセージ」を読む。

2 右隣の方は、「Iメッセージ」を聞いて、返事を伝える。

この2つを繰り返して、全員が意見を言えるようにしましょう。

【グループ活動の様子】

ありがとうございます。これからもみんなのために頑張りたいです。



◇◇さんは、少しでも時間があれば活動に取り組もうとしていましたね。そして、いろいろ工夫して、早くきれいに作れるようにしていたところがいいと思いましたよ。

ありがとうございます。◇◇さんも大きな声が出ていてよかったです。

私は、いつも積極的にがんばっている◇◇さんがすごいと思いました。下級生に教えるとき、背中をそって、大きな声で歌っていて、私もまねしたいと思ったからです。

(3) 役割②についての全体での話合い

◆役割②について、他のグループの友達に書いた「Iメッセージカード」を発表させ、共有を図りました。

○他のグループの友達に書いたメッセージがあれば紹介してください。

**D** 私は、Eさんが昼休みに自分のポンポンを作り終えたら下級生の分のポンポン作りを手伝ったり、委員会等で教室にいない人の分のポンポンを作ってあげたりしていて、すごく思いやりのある行動だと思いました。私も、思いやりのある心をもって行動したいと思います。

Dさんは、Eさんの行動をどんな行動だと言っていましたか。

・思いやりのある行動。

みんなもそう思いますか。

・はい。 ・みんなのことを考えている行動。

・責任感がある行動。

どうしてそう考えるのですか。

・まず、自分の分をしてから、終わったら下級生の分とか委員会の人の分を作っているから。

Eさんは、こんな「Iメッセージ」を書いています。「今日はテントかざりのみんながスローガンの準備をしたり、キャラクターのアンケートを作ったりして頑張ってくれました。自分も頑張ったけど、みんなはもっと頑張ってくれました。みんな、ありがとう」です。どうですか。

・すごい。 ・やっぱり思いやりがある。

…他2名紹介…

終末

3 自己を振り返り、今後に向けて考える。

◆「          態度」という書き方で考えさせ、隣同士のペアで伝える活動を取り入れました。その後7名に発表させ、体育大会を通して学んだこととして、短冊に書いて掲示しました。

◆クラスの友達への手紙として、授業で考えたことを記述させました。

4つの役割で学んだことで、これからの学校生活で生かしていきたいのは、どんな態度ですか。どうしてそう思いましたか。

・思いやりのある優しい態度です。ぼくは、応援リーダーを頑張っていたけど、他のみんながこんなに頑張っているって知らなくて、みんなは、思いやりがあつてすごいなあと思ったからです。

・自分から積極的に取り組む態度です。最上級生としての責任を忘れずに、卒業までの毎日をむだにしないように、仕事をどんどんしていつて、常に下級生や全校のことを考えていきたいと思ったからです。

…他5名発表…

○最後に、体育大会を一緒に頑張った同じクラスの友達に向けて手紙を書きましょう。



意見を書いた短冊

◆一人の児童に「クラスの友達への手紙」を読ませ、授業のまとめとしました。

・みんなが運動会を成功させるためにたくさんの活動に積極的に一生懸命に取り組んでいたのは、とてもすごくて、わたしも頑張ろうという気持ちになりました。それに、みんな、わたしのいいところもちゃんと見て、褒めてくれたのがとてもうれしかったです。みんな、思いやりの気持ち①や積極的に取り組む態度②などを忘れずにしっかり行動することができていました。わたしもそういう態度を大事にして行動するようにしたいと思います。体育大会をみんなの頑張りで成功させることができたので、これからも学校で生かせるように③頑張りたいです。

## ウ 授業を終えて

- 学級活動(1)の学級会において、自分達で体育大会を盛り上げる工夫を集団決定し、そのための役割分担についても、他の役割を考慮した上で、自分で決めたため、思いをもって意欲的に活動に向かう姿が見られました。しかし、役割①と役割②の活動時期が重なった児童がおり、役割ごとに立てた自己目標について、ある役割については達成できなかったと感じた児童もいました。それぞれの役割の活動時期を明らかにした上で、役割分担をする必要性を感じました。
- 役割ごとに友達の言動のよさを見付けるようにしたことで、隣のクラスの友達を含むいろいろな友達の言動のよさを見付け合うことができました。また、「I あいめがね」を観点として示したことで、様々な視点で、友達の言動のよさを見付けることができました。
- 体育大会の準備においては、児童全員が自分の役割に責任をもち、いきいきと活動に取り組む姿が見られました。また、自分の役割だけでなく友達の役割のことも気に掛けたり、時間を見付けて手伝ったりする姿も多く見られました。自分の頑張りを認めてくれている友達がいることが自信となって、実践への意欲につながったようでした。
- 道徳科において、見付け合った言動のよさを認め合ったことで、児童は、自分の実践を道徳的实践と捉え直し、自分の成長に気付くことができました（線①、②）。そのため、これからの生活への意欲が高まり、課題に目を向け、次の目標をもとうとすることができました（線③）。

## 引用文献

- (1) 杉田洋 『よりよい人間関係を築く特別活動』 2009年 p.166 図書文化



エ 資料

教室に掲示します。  
 輪番制にして、全員が経験できるようにします。

計画委員会・学級会までの流れ

月	火	水	木	金
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 議題を決める。</li> <li>● 提案理由を決める。</li> <li>● 役割分担をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● めあてを決める。【かんてい】</li> <li>● 柱を決める。【回会・ひく回会】</li> <li>● 学級会カードをつくる。【ノート書記】</li> <li>● 掃りの会で学級会カードをみんなに配る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 短冊を作る。【黒板書記】</li> <li>● みんなのカードを見る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学級会のリハーサルをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学級会ノートをはり出す。【ノート書記】</li> <li>● 学級会を開く。</li> </ul>

計画委員の話合いで議題を決めました。  
 提案理由は、提案者と計画委員と一緒に、話合いの際の根拠となるように練りました。

計画委員が、全員の意見に目を通して、話合いの流れを予想し打合せを行いました。



司会、副司会、黒板書記、ノート書記、観察の役割を確認しながら、学級会の流れをつかませました。

決まった役割とその分担が分かるように、「学級会で決まったこと」のコーナーに貼りました。

名前 ( )

第 ( 2 ) 回 学級会ノート ( 月 日 曜日 時間目)	
議題	6の〇全員でかつやくできる体育大会にしよう。
提案理由	6年生になってはりきっている私達だから、体育大会の中心になって盛り上げたいと考えます。みんなで役割分担をして、全員で活躍したいと考えて、この議題を提案します。
話し合いのめあて	<ul style="list-style-type: none"> <li>〇 全員が活躍できる役割をもてるように考えて意見を出す。</li> <li>〇 友達の意見のよいところを生かせないか考えながら聞く。</li> </ul>
決まっていること	※代表委員会で決まった役割を表記させました。
話し合うこと	自分の意見 (理由を入れて書こう)
1	<div style="border: 1px solid red; border-radius: 20px; padding: 10px; text-align: center;">                 ※宿題に出して、一人一人に考えさせました。             </div>
2	
1	体育大会を盛りあげる工夫
2	必要な役割と役割分担

《ふりかえりましょう》

① 提案理由やめあてを意識して話合えましたか。	よくできた	できた	もう少し
② 賛成・修正・反対の理由をつけて意見を言えましたか。	よくできた	できた	もう少し
③ 友達の意見と自分の意見を比べて話し合えましたか。	よくできた	できた	もう少し
④ 話し合っよかったと思いましたか。	とても思った	思った	少し思った
 今日の学級会で感じたこと、これからの活動について思うことを書きましょう。 			
※学級会を振り返って記入させました。			

# Ⅱ あい、活動

## 体育大会で認めあい、高めあい

自分の名前を記入させました。

### めあて

4つの役割それぞれについて、めあてを立てることを勧めました。

- 3年生が元気に応援できるように工夫しながら教えて、優しいことばをたくさんかける！
- 休み時間もつかって、進んで旗をつくる！
- 練習に早く行って、技がうまくいくように、友達と協力する！
- 地域の方々が来てよかったと思って下さるように、笑顔であいさつをして、進んではなしかける！

### 「Iメッセージカード」

- ・4つの役割ごとに「Iメッセージカード」の色を変えました。
- ・隣のクラスの友達へ書いた「Iメッセージカード」には、シールを貼るようにしました。
- ・「Iメッセージカード」の下に宛名を書き、下から貼っていくようにすることで、誰への「Iメッセージカード」を貼っているのか分かるようにしました。

〇〇 〇〇より

私は、〇〇さんが、「6年生みんなで活躍したいから」や「1年生のそばでやって見せたら、1年生も分かるから」と、6年生や1年生のことを考えて、自ら発言していたから、思いやりがあつて素敵だなあと思いました。

5/18 ◇◇ さんへ

5/13 ◇◇ さんへ

〇〇より

私は、◇◇さんは、みんなのことを考えているから優しいし、それをしっかりと発言できてすごいと思いました。「マスコットは1年生が喜ぶ」や「もしマスコットの意見が立体じゃなかったら旗に生かせる」など、言っていたからです。

5/19 ◇◇ さんへ

5/16 ◇◇ さんへ